

沖縄国際物流拠点活用推進事業

内閣府では、沖縄の国際物流拠点の一層の活性化に向けて、平成29年度から沖縄国際物流拠点活用推進事業を実施しています。本事業では、先進的かつ沖縄の特色を生かした「ものづくり事業」及び沖縄で付加価値をつける「物流事業」を総合的に支援することで、沖縄から県外・国外へ搬出するモノを増やすことを目指し、県内産業の振興を進めてまいります。

※本事業の実施については、平成31年度予算案の成立が前提となります。

補助対象事業（予定）

本事業では国際物流拠点（那覇空港、那覇港、中城湾港（新港地区））を活用して製品を県外へ搬出する、①先進的かつ沖縄の特色を生かしたものづくり事業、又は②沖縄で付加価値を付ける物流事業を対象とします。

留意事項

公募方法を含めた詳細については、内閣府沖縄総合事務局のHPで1月に公表を予定している「公募要領」をご確認ください。

補助率等（予定）

- 補助率： 2/3（補助上限額2億円）
 - 補助期間： 1年度限り
 - 補助対象経費：人件費、謝金、旅費、試作品・サービス開発費（原材料費・外注費）、販路開拓費、機械設備費、賃借料、運送費、会議費、事務費
- ※土地の購入や建物の建設費は対象外です。

公募期間（予定）

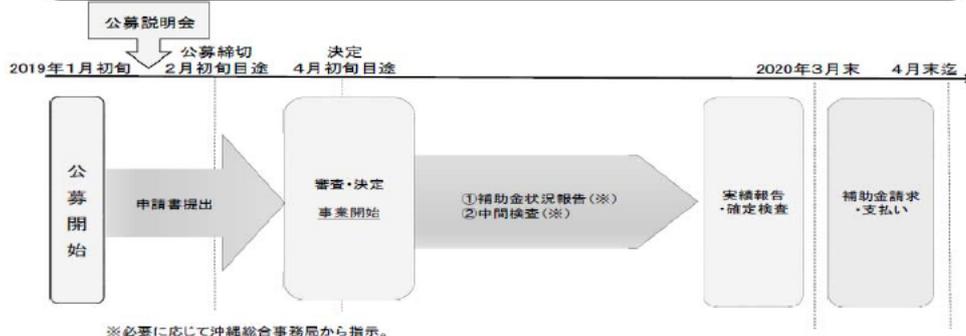
2019年1月初旬～2019年2月初旬

《29・30年度採択事業者例（ものづくり事業）》

事業者名	テーマ名
株式会社アクロラド	食品異物検査装置及び空港手荷物検査装置用のフォトンカウント型X線検出器の県外（海外）向け市場展開
アンリッシュ食品工業株式会社	プロトン機器（プロトン凍結機・解凍機）製造施設新設事業
三鷹光器株式会社	東南アジア向け最先端医療機器輸出体制の構築
株式会社ナノシステムソリューションズ	高精度ハイレゾリソリューションナトポグラフィ検査の国内外販売に向けての装置化
株式会社沖縄医療機器開発事業	グローバルな医療機器製造（技術導入から最終製品化）と輸出体制の構築
株式会社沖坤	珪藻土・漆喰より優れた機能性を有した沖縄産塗り壁材の開発と、従来の左官仕上げにはない施工技術及び塗り壁パネル建材の開発
沖縄東京計装株式会社	飲料業界へ新規参入のための半導体事業技術を応用した計装機器生産ライン構築
株式会社ADO	医療機器（透析装置）向け次世代型電磁弁による市場拡大事業

沖縄国際物流拠点活用推進事業のスケジュール（案）

- ✓ 本事業は以下のスケジュールを想定しています。
公募締切は、2019年2月初旬を目途とし、補助期間は2020年3月末迄となります。
- ✓ 1月に内閣府沖縄総合事務局（沖縄）と内閣府（東京）で公募説明会の開催を予定しています。



お問い合わせ・詳細は、
内閣府沖縄総合事務局経済産業部商務通商課国際室 ☎(098) 866-1731
 又は **内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付産業振興担当参事官室 ☎(03) 6257-1688**